



2022年5月12日

各 位

会 社 名 東洋シャッター株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡田 敏夫
(コード番号 5936 東証スタンダード市場)
問合せ先 上席執行役員経営企画統括部長
野中 真也
(TEL 06-4705-2125)

中期経営計画「TOYO REBORN 3」の策定について

当社は、2022年5月12日開催の取締役会において、2022年度より2024年度までの3カ
年中期経営計画「TOYO REBORN 3」を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたし
ます。

記

当社は、先行きを見通せない不安定と変化の時代の中、企業品質向上と基幹事業の収益性
向上を実現するため、意識・行動・習慣を見直し「生まれ変わる(REBORN)」を合言葉に、下
記経営理念のもと経営ビジョン・経営目標・重点施策の遂行および達成に全社一丸となって
挑戦いたします。

1. 経営理念

私たちは企業品質の向上を目指し、安全・安心・快適・感動を提供するとともに持続可
能な社会づくりに貢献します。

2. 経営ビジョン

(1) 社会への貢献

「防ぐ」をキーワードに、ユーザーのいまと未来を守ります

(2) 企業力を磨く

社会から常に必要とされる企業となるために、強靱な企業基盤を構築します

(3) 変革への挑戦

あらゆることを一から見直し、「BEST」な企業品質を追求します

(4) 人財の育成

熱意と誇りを持ち、お客さまに信頼される企業人を育成します

3. 経営目標

(単位：百万円)

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
売上高	19,500	19,500	20,000
営業利益	500	700	1,000
経常利益	440	640	920
当期純利益	300	430	600

4. 重点施策

- (1) 販売価格水準の向上と生産効率の改善により、基幹事業の収益力向上を図る。
- (2) シャッター・ドア・金物の専門メーカーとして、顧客からの高い信頼を勝ち取るべく、製品品質、施工品質など企業品質の更なる向上を図る。
- (3) 変化する社会ニーズに柔軟に対応しつつ、SDGs への取り組みや、特長ある防火・防煙・防音・防水製品の安定供給により、広く社会に貢献する。
- (4) フェーズフリーやカーボンニュートラルの考え方に沿った商品開発を行うとともに、新たな事業展開をも模索し、成長戦略に繋げる。
- (5) 旧来の考え方にとらわれず、業務効率化、合理化、DX などのコーポレートトランスフォーメーションを徹底推進する。
- (6) コーポレートガバナンスコードの各原則を踏まえ、ガバナンスを更に強化するとともに、株主や従業員などステークホルダーの満足度向上に向け、積極的な情報発信を行う。
- (7) 人的資本の充実に向け、実務教育によるスキル向上と、未来を担う幹部候補の育成を図る。
- (8) 企業価値の向上のため、設備投資や配当について、積極的かつ最適なキャッシュフロー配分を行う。

以上